

# 施策評価管理シート

2015(平成27)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
産業部	荻田 敏文	63-7824 (商工経済室)

施策体系	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	5	都市産業の振興
	施 策	1	都市産業

## 1. 施策の基本方針 **Plan**

- ・魅力ある商業空間の整備や地域の特性を生かした中心市街地の活性化を推進します。
- ・商業、サービス業の振興や新たな産業の展開を促進するとともに、若年者が身近で働くことのできる自立したまちづくりを目指します。
- ・新たな産業の創出支援や育成など市内都市産業の活性化を進めます。
- ・地域づくりと連携するコミュニティビジネスを支援します。

## 2. 目標

### ○重点目標 **Plan**

- ・国や県の補助事業を活用し、事業者の魅力的な店舗づくりやまちづくりの取組を支援し、商店街の活性化を図ります。
- ・「とれたて名張交流館」を活用した地産地消の取組や地元製品の発信など、地域資源を活用することにより、産業の活性化を図ります。
- ・商工会議所等の関係機関と連携し、セミナーや相談会の開催を行うとともに、企業の商品開発や新規事業等に対する支援を行い、経営基盤の強化を図ります。
- ・新規事業者向けセミナーを開催するなど支援策を充実させることにより、創業機会の拡大を図ります。
- ・国や県の補助事業を活用し、地域づくり組織等が取り組むコミュニティビジネスの促進を図ります。

### ○目標達成に向けた課題 **Plan**

- ・大型店の進出や消費者ニーズの多様化などの影響により、経営不振が続く商店街等の活性化に向けた具体的な支援を検討する必要があります。
- ・昨今の景気回復の影響が地域に波及するまでには未だ時間を要することから、企業等の持ち味を生かした製品、技術、サービス等の開発を促進する必要があります。

#### <行政評価委員会からの意見>

- ・新たな産業の創出支援・育成など市内都市産業の活性化に向けた継続的な取組に加え、地域づくり組織等によるコミュニティビジネスを促進する取組を進めていく必要がある。

### ○施策指標 (目標) 及び達成状況 **Plan Do**

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	進捗率
市内総生産 (億円) (※1: 2006年度値、※2: 2009年度値、※3: 2010年度値、※4: 2011年度値、※5: 2012年度値)	目標	-	-	2,467	-	-	2,516	
	成果	※1 2,431	※2 2,254	※3 2,350	※4 2,289	※5 2,305		0%
年間商品販売額 (億円)	目標	-	-	920	-	-	930	
	成果	919	919	919	919	919		0%
商工会議所の会員数 (社)	目標	-	-	1,180	-	-	1,200	
	成果	1,160	1,171	1,155	1,157	1,137		0%
年間製造品出荷額等 (億円) (※1: 2007年度値、※2: 2010年度値、※3: 2011年度値、※4: 2012年度値、※5: 2013年度値)	目標	-	-	2,500	-	-	2,700	
	成果	※1 2,498	※2 2,102	※3 1,954	※4 2,210	※5 2,343		0%
エコポイント事業に取り組む店舗・事業所の登録数 (店)	目標	-	-	60	-	-	65	
	成果	58	58	58	58	-		-
買物や食事などの日常生活の利便性に満足している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	-	70.0	
	成果	-	68.3	65.6	67.3	60.7		0%

※「市内総生産」は、毎年データの遡及改訂を行っており、既報の公表値とは異なっています。なお、実績値は各年度とも前々年度値です。また、「年間商品販売額」の実績値はすべて2007 (H19)年度の値となっています。さらに、「年間製造品出荷額等」の実績値は各年度とも前年度値です。

### 3. 取組内容

#### ○課題解決への取組内容 **Do**

- ・名張市雇用創造協議会において地域産品を活用した5種類の新商品の開発を行いました。
- ・「とれたて名張交流館」の来場者数が20万人を超え、取扱高9千8百万円、取扱点数44万点を売り上げました。
- ・商店街に対して国の補助金活用を支援し、市内3商店街において、街路灯のLED化などの整備が行われました。

#### <行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・名張市雇用創造協議会において、新たな産業の創出支援・育成などにつながる経営改革セミナー、多角経営セミナー等を実施しました。

#### ○地域等との連携、協働に向けた取組 **Do**

- ・地域づくり組織が実施する事業に対して県の緊急雇用創出事業を活用しました。
- ・名張市民産学官連携推進協議会において、市民公開講座を開催するなど地域や企業等との連携を促進する事業に取り組みました。
- ・近畿大学工業高等専門学校と市内企業の共同研究に対する支援を行い、4件の共同研究に取り組みました。

#### <行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・名張市雇用創造協議会において、地域づくり組織による新商品開発を支援しました。

### 4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 10 事業)

**Do**

**Check**

事務事業 シート 番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の 施策への 貢献	地域づくり 組織等との 連携・協働	事務事業 シートでの 今後の 方向	施策 達成 への 貢献度	施策 達成 への 重要度
1210	地場産業振興事業	商工経済室	5,469	3,453	A	実践している	継続(改善)	A	A
1273	起業支援型地域雇用創造事業 (緊急雇用創出事業)	商工経済室	5,310	4,105	B	該当しない	H26完了	B	—
3056	企業立地推進事業	商工経済室	51,600	31,359	B	該当しない	継続(現行)	A	A
3057	商工会議所業務補助金	商工経済室	3,989	3,989	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3058	商工業振興事業補助金	商工経済室	1,611	1,561	B	該当しない	継続(改善)	B	B
3059	小規模事業者資金保証料補給補助金	商工経済室	1,955	1,317	B	該当しない	継続(現行)	B	B
3060	中小企業退職金共済掛金補助金	商工経済室	223	98	C	該当しない	H26完了	C	—
3155	小規模事業者経営改善資金利子 補給補助金	商工経済室	0	89	B	該当しない	継続(現行)	B	C
5018	リバーナホール管理運営事業	商工経済室	4,160	4,485	B	該当しない	継続(現行)	C	C
6083	商工総務一般経費	商工経済室	2,006	2,049	B	該当しない	継続(現行)	—	—
合計(単位：千円)			76,323	52,505					
小計(うち、一般会計分)			76,323	52,505					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

## 5. 部局による施策評価

### Check

#### 評価

#### 計画どおり事業推進

#### 成果・評価理由

- ・商店街に対して国の補助金活用を支援した結果、市内3商店街において、街路灯のLED化などの整備が行われました。
- ・とれたて名張交流館において、来場者数、取扱点数ともに増加させ、地産地消の取り組みを推進しました。
- ・県の緊急雇用創出事業を活用し、市内事業所、地域づくり組織の人材育成、事業拡大の支援、コミュニティビジネスに対する支援に取り組みました。
- ・名張市雇用創造協議会において、経営改革、創業支援につながるセミナーを実施し、企業の経営基盤強化や創業機会の拡大に取り組みました。

## 6. 今後の施策の方向性、改善方法

### Action

- ・商店街や企業等のニーズを把握し、国や県の補助事業等の情報を収集し、財源の確保に取り組みます。
- ・名張市雇用創造協議会と、とれたて名張交流館がより連携できる関係を構築し、地産地消に向けた情報発信、地域ブランド開発に取り組みます。
- ・企業や地域づくり組織の事業の拡大につながるセミナーの開催、新商品の開発につながる支援に取り組みます。
- ・地域経済の活性化、雇用創出につながる創業の支援に取り組みます。
- ・民産学官連携を促進するため、企業間、教育機関等との交流促進に取り組みます。
- ・市内事業者の情勢、ニーズの把握、情報提供、働きかけについて、より有効な手段を検討します。